

葬儀の流れ (一般的な仏式)

葬儀社と細かな打ち合わせを

ご家族が亡くなることはたいへん辛く悲しいものです。そのような状況で、時間的余裕のない中でも葬儀の準備を行い、故人を見送らなければなりません。ご葬儀は信仰されている宗教によって様々ですが、ここでは、一般的な仏式の葬儀までの大まかな流れを紹介します。

※葬儀は宗教・宗派ごとに違いがあります。また地域によっても異なります。

① 危篤・ご臨終

まずは、ご本人の家族や親族、親しい友人など、ご臨終に立ち会ってほしい人に連絡します。ご臨終後は、医師から死亡診断書を受け取ります。役所へ7日以内に提出し、火葬許可証を交付してもらいます。死亡届の提出は葬儀社が代行してくれる場合があるので、ご臨終後すぐに連絡を入れましょう。また、菩提寺へも連絡しておくこと枕経や葬儀の日時などをスムーズに決めることができます。

② ご遺体の安置

葬儀までのご遺体の安置先を決めます。安置場所は、葬儀社の安置所や斎場、自宅などがあります。



③ 葬儀の打ち合わせ

遺族は喪主を決め、葬儀の大まかな方針と予算を話し合います。エンディングノートがある場合は参考にしましょう。早めに葬儀社を選んで連絡した方が、斎場の確保や必要な手続きを確認する上で安心です。葬儀社と打ち合わせを行い、葬儀の日程や内容を決めます。並行して、訃報の知らせや菩提寺への連絡をします。また、遺影写真の選別や弔辞の依頼などの葬儀準備も必要です。



④ 納棺

納棺とは、ご遺体を棺(ひつぎ)に納める儀式のことです。通夜が始まる前までに、ご遺体を清めて死化粧を施し、死装束を着せて棺に納めます。故人の愛用品など、副葬品も納めることができます。

⑤ 通夜・通夜振る舞い

通夜は、故人を葬る前に親族や知人などが遺体のそばで過ごし供養することです。以前は、夜を通して行われていましたが、最近では午後9時ごろで終わる「半通夜」が一般的になっています。通夜の後に、故人と特に親しかった弔問客に、返礼と清めの意味を込めて「通夜振る舞い」の席を設けることもあります。



⑥ 葬儀・告別式

葬儀・告別式は、故人と最期のお別れをする儀式です。本来は、葬儀は故人をあの世へ送る宗教的な儀式、告別式は故人に別れを告げる式典という別々の役割を持つものですが、現在は同時に行われるケースが多いです。仏式では、参列者は着席し、僧侶が入場、経を読み上げ、焼香します。それに続き、喪主を先頭に順次焼香をします。

⑦ 出棺

葬儀・告別式の閉式後は、ご遺体を火葬場へと送り出します。喪主やご遺族、参列者が棺に生花や故人の好きだった品物を入れ、故人と最期のお別れをします。準備が整ったら、ご遺族や親族で棺を霊柩車に乗せ、火葬場へと送ります。



⑧ 火葬・骨上げ(収骨・拾骨)

火葬炉の前で納めの儀として、位牌と遺影を祭壇に飾り、僧侶による読経ののち、喪主から順に焼香をします。納めの儀が終了したら棺を火葬炉へ納め、火葬が始まります。火葬後に遺族など故人と縁のある人が遺骨を箸で拾い上げて骨壺に収める骨上げを行います。骨上げが終わると斎場に戻り、精進落としとして僧侶、親族を接待します。

2つのテーマが学べます

相続登記義務化について

我が家の健康診断

～耐震補強・メンテナンスの必要性～

セミナー (約30分)

個別相談会

完全予約(1組45分程度)

- 我が家の耐震性やメンテナンスの相談がしたい
- 実家を相続したが、何から手を付けばよいか教えて欲しい
- 我が家を上手に終活する方法を提案して欲しい

入場無料

予約優先 (先着50名)

日時 12/15(日) 13:00～

会場 各務原市産業文化センター

8階 第2特別会議室(各務原市那加桜町2-186)

講師:大場武志氏(司法書士) 講師:棟住宅相談センター 専門家

※11月24日開催高山会場の風景

お申込みは右記まで

ぎふ住まいの相談センター

0120-81-0409 (平日9時～18時)

メール・電話・右記QRコードよりお申込みください。

※お申込みにはお名前・住所・電話番号が必要です info@house-support.or.jp

QRコード

主催・運営 一般社団法人ハウスサポート

〒501-6023 岐阜県各務原市川島小網町2068-17 TEL.0120-81-0409 https://www.house-support.or.jp/

共催/高山市(建築住宅課)、各務原市(まちづくり推進課) 後援/岐阜県、岐阜新聞社、岐阜放送 国土交通省令和6年度住宅ストック維持・向上促進事業「住宅ストックの相談体制整備事業」

毎日続ける 健康長寿手帳2025

毎日のスケジュールやできごとを書いて 記憶力の訓練や脳トレができる手帳

脳活新聞

2025

健康長寿手帳

在庫限り!

今月から書き始めます

その日のスケジュール、今日の振り返り、気になったニュース、2日前の記憶を書きながら、毎日脳トレ問題にもチャレンジできます。脳活の面から健康寿命の延伸にアプローチする健康長寿手帳をぜひご活用ください。

●サイズ: B5、424頁 ●価格: 2,200円(税込)

【発行】西日本新聞社

2024年 1万冊突破!

ご父母、ご祖父母へのプレゼントにも!

実際にご利用いただいたお客様の声

2日前の記憶は良い課題であり、思い出せなくても思い出す努力だけでも、刺激になると思っています。

母が大変気に入って愛用しております。友人にも薦めて一緒に楽しく記入しているようです。また来年もプレゼントしたいと思います。

運命になった自分と友人の為に購入しました。自分の体調、生活の記録などもでき、購入して良かったと感じています。

購入者の90%が満足していると答えました

9.1% 90.9%

■満足 ■不満足

岐阜新聞販売店で販売中!!

県内の取り扱いは岐阜新聞販売店だけ!

商品についてのお問い合わせ
岐阜新聞社読者局
TEL.058(264)1157
※平日10時～17時